

もひとつたたいてみれば♪

難扇子

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

単発です。5分もかからず読み終わられると思うのでお付き合いください。

目次

もひとつたたいてみれば♪

もひとつたたいてみれば♪

嫌なことがあったときには　ひとつあたまをたたいてみよう　苛
立ちもやもやかき消すために　まずは軽くたたいてみよう

またまたヤなことあったときには　もひとつあたまをたたいてみ
よう　さっきのことを無いよにするため　少しだけ強くとたいてみ
よう

それでもヤなこと繰り返すなら　もひとつあたまをたたいてみよ
う　自分の制限を少し解いて　思いきってたたいてみよう

まだまだヤなこと繰り返すなら　もひとつあたまをたたいてみよ
う　自分の戒め関係なしに　少し強めにたたいてみよう

なおもヤなこと続くのならば　もひとつあたまをたたいてみよう
イヤな奴を頭に浮かべて　そいつを見立ててたたいてみよう

どうにももやもや消えないならば　もひとつあたまをたたいてみ
よう　嫌悪と侮辱を自分に抱いて　叱るようしてたたいてみよう

自分の存在を否定するなら　もひとつあたまをたたいてみよう
それなら自分が痛さでわかるさ　嘲るようにたたいてみよう

それでも不安に思うのならば　もひとつあたまをたたいてみよう
壊れたテレビを直すかのよう　程よく力んでたたいてみよう

同じあやまち繰り返すなら　もひとつあたまをたたいてみよう
戒め被虐に気持ち詰めて　笑いながらでたたいてみよう

どうにもならなくなった時には　もひとつあたまを叩いてみよう

最悪自分を無視と思つて ためらいもなくたたいてみよう

それさえくたなくなつた時は もひとつあたまをたたいてみよう
叩いたあとの手のひら痛さを 感じるようにたたいてみよう

物足りないと感じた時は もひとつあたまをたたいてみよう 満
足するよういのりをこめて 力もこめてたたいてみよう

達成感を感じたいなら もひとつあたまをたたいてみよう それ
で答えはみつかるはずだよ そうだと信じてたたいてみよう

くすぶる気持ちを消し去るために もひとつあたまをたたいてみ
よう いずれは胸のつかえもとれるさ そうなるためにたたいてみ
よう

やっぱり満足できないならば もひとつあたまをたたいてみよう
あたまにうずきを感じるまでに 心身使つてたたいてみよう

すべてを忘れたいと思えば もひとつあたまをたたいてみよう
まずはやなこと忘れられるさ そうと願つてたたいてみよう

それでも足りないというのならば もひとつあたまをたたいてみ
よう 頭のながぐるぐるするまで 何度だつてもたたいてみよう

そうして疲れてきたのであつたら もひとつあたまをたたいてみ
よう きつとすぐによくになるだろ 限界の力でたたいてみる

ここで終わり、だつてこの先の歌を知つてる人はだれもいないか
ら。